

安曇野市男女共同参画推進審議会 会議概要

- | | | |
|---|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 会議名 | 第1回 安曇野市男女共同参画推進審議会（第7期） |
| 2 | 日時 | 令和2年7月28日（火）午後1時30分～午後3時 |
| 3 | 会場 | 安曇野市役所 4階 大会議室東 |
| 4 | 出席者 | 川上委員、久保田委員、佐々木委員、望月委員、倉科委員、高橋委員、高井委員、布山委員、小林委員、鈴木委員、二木委員、西村委員、等々力委員、尾碁委員、竹田委員、小野委員（欠席者：秋山委員） |
| 5 | 担当課出席者 | 金井部長、平倉課長、塩原主査 |
| 6 | 公開・非公開の別 | 公開 |
| 7 | 傍聴人 | 1人 記者 1人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 令和2年7月30日 |

協 議 事 項 等

【協議事項】

- 1 開 会
- 2 審議会委員委嘱書交付
- 3 市長あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 会長、副会長の選出について
- 6 協議事項
 - (1) 安曇野市の男女共同参画の推進について
 - ①安曇野市男女共同参画推進体制について
 - ②第3次安曇野市男女共同参画計画（H30～R4年度）について
 - (2) その他
- 7 その他
- 8 閉 会

【会議概要】

6 協議事項

【要旨・主な意見】

- (1) 安曇野市の男女共同参画の推進について

- ① 安曇野市男女共同参画推進体制について

事務局 男女共同参画推進体制について説明

委員 安曇野市には、男女共同参画コミュニケーターがいるが、県は既にコミュニケーターを解散させた。継続している理由あるのか。

事務局 県が主催した研修会に参加した人をコミュニケーターとして認定していた経緯はある。本市では存続についてコミュニケーター連絡会で協議をし継続している。コミュニケーターは、企業訪問等啓発活動や男女共同参画広報紙の発行など、活躍いただいているため、存在意義はあると考えている。

【要旨・主な意見】

② 第3次安曇野市男女共同参画計画（H30～R4年度）について

事務局：第3次安曇野市男女共同参画計画について説明

委員：質疑応答なし

事務局：計画の各課進捗状況について説明

委員：男女格差がまだあるように思う。政治分野についても、議員のクォータ制など積極的に取り組んでいる国は、ジェンダーギャップ指数などがあがっている。日本は年々下がるばかり。身近なところから就業支援等取組が必要と考える。

事務局：企業訪問や、企業人権連絡協議会等との連携で啓発していきたい。

委員：資料を見ると数値目標が今年度は昨年に比べ減っているものがある。目標の改善が必要ではないか。

事務局：令和2年度の目標値が下がっている項目がいくつかあり担当課に確認をした。

新型コロナウイルスの影響で事業や講座、講演会など開催ができないものが、すでにあり、目標値を下げざるを得ないとの回答だった。

また、令和元年度の実績についても、1月までは順調に目標値を達成できるペースで事業を進めていたものも、2月の新型コロナウイルスの感染予防から、中止となったり、例えば児童館等では閉館としたりで、数値が下がっている項目もある。

委員：目標に対して、成果と効果で出ているのか、この資料では判断できない。

事務局：男女共同参画計画は数値のみで判断できる内容ばかりではなく、進捗状況の様子を管理する中で、どんな形で示すと委員の皆さんにご理解いただき易いか、悩むところ。実際の事業の様子や、成功事例をご紹介したり、昨年は広報紙をホームページに掲載するよう助言をいただき実施した例もある。数値以外の成果は都度、情報を審議会に報告していく予定でいる。

7 その他

事務局： 次回審議会開催時期について

3月を予定

一同： 了解